

第 2532 回例会 2016 年 2 月 3 日 (水)

SAA (司会) / 小澤会員 会報担当 / 上條会員

事務局 市原市五井中央西 1-22-25 市原商工会議所 2F

例会場 五井グランドホテル

- 点 鐘 市原 RC 会長 万崎英正
- ソング 君が代 奉仕の理想 4 つのテスト
- お客様 李 俊傑 様 (米山奨学生)
- 会長挨拶 市原 RC 会長 万崎英正

先週の水曜日長期計画委員会が開催されました。アンケート対象会員が 39 名中 33 名 (85%) の会員が回答に協力していただきました。これはすごい数字ですよ。そしてみなさんからの会員満足度アンケートが集計されました。過去から現状の会員の満足している点、不満に感じている点のはっきりと表れたアンケート結果になりました。



長期計画委員会は現状に満足している点よりも不満に感じている点を改善していくことによって、「元気なクラブづくり」ができるだろうと考えました。それらを今後の課題として委員会は取り組んでいくことにしました。まずは第一に例会のあり方から取り組んでいこうと思っています。アンケート結果から「毎週の例会を楽しんでいますか」という質問に 22 名が「はい」10 名が「いいえ」と回答しています。その理由として「余り出席していないから。プログラムが面白くないから。職業奉仕に関する卓話が少ないので勉強にならないから。義務感が強すぎるから」などが回答されています。出席できていないから楽しむまでいけないのか。なぜ例会日に例会場に足が向かないのか。プログラムをどうすれば楽しい内容の例会ができるのか。職業奉仕に関する卓話の講師は誰にしようか。などなどそんなところから始めていこうと思っています。この長期計画委員会が今何を課題に活動しているのかをもっと会員に透明感をもって、もっと活動方針、計画、報告を開示しましょう。そうすれば会員にこれから進んでいこうとする行き先が明確にわかってくるんじゃないですか。そうすればより協力と理解が得られると思います。1 月の 20 日 (前橋 RC の本田パストガバナーと板垣様) をお迎えして

の例会と炉辺会談を機に「元気なクラブづくり」のキックオフ宣言をいたしました。これからの作戦、戦法は長期計画委員会が司令塔となっていていかなければなりません。しっかり戦法を考え、指示を出し、アシストして下さい。あとは会長の私と会員が一緒になって「元気なクラブづくり」を目指して行動していきますので。長期計画委員会の活躍を会員全員が期待しています。頑張り!西村司令塔!

◆◆◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆◆◆

理事選挙のため臨時総会を 3/2 に開催します。

理事に立候補される方は自薦他薦問いませんので平野まで報告下さい。

2/6.7 地区大会が開催されます。参加予定の方宜しくお願い致します。第 2790 地区インターアクト小委員会に上野会員を委員として推薦することに決定致しました。

市川シビックロータリークラブ 25 周年記念の案内が来ております。出席される方は 2/10 まで平野まで報告下さい。

◆◆◆◆◆ 委員会報告 ◆◆◆◆◆

長期計画委員会の委員会報告と テーブルディスカッションのご案内

委員長 西村 芳雄

1月27日、始関クラブ研修リーダーにも出席をお願いし委員会を開催しました。この日の主な議題は、「会員満足度アンケート」についてです。このアンケートについては、クラブ会員の



83%にあたる34名の方々に回答をいただきました。また、ご意見もいただきました。ご協力有難うございました。

本日配布させていただきますこの集計表は、設問ごとに、また会員ごとになっております。そして、ご意見や回答者の入会歴も記載しております。是非とも入念にご覧いただければと思います。

この結果をもとに、出来うれば今年度中に、主項目ごとに4回ほどの

テーブルディスカッションを行います。そして、そこで交わされた会員の方々のご意見を、今後のクラブの運営・活動・奉仕に反映していかねばなりません。

その第1回目のディスカッションを、今月24日に、「クラブの管理運営」について行います。そこで、いろいろな意見を述べて頂ければと思います。多数の会員の出席をお願い致します。

本日のメインプログラム

「結婚誕生卓話」

上野会員

皆様こんにちは。本日、【結婚誕生卓話】をします上野です。

1963年2月4日生まれですので、明日で53歳になります。



ロータリーは、2009年の4月の入会ですので、もうじき在籍満7年を迎えます。結婚ですが、20歳の誕生日に入籍しましたので、結婚34年目のスタートと

なります。両親と同居で暮らしていましたが、両親とも亡くなり、2人の子供達も巣立ち、現在は、妻と柴犬1匹で暮らしております。皆様も【人生いろいろ】だと思いますが、【子は鎧】の時期は過ぎまして、今は【孫は鎧】でしょうか。暮れから正月も31歳の長男家族、27歳の次男家族と総勢9名になりまして、楽しい時間を過ごしました。

卓話の時間を頂きましたので、本年度出向しております、地区の米山記念奨学委員会の話をしたいと思います。思い起こせば2014年の暮れにJC繋がり地区幹事長の梶原さんより携帯に連絡が有り、地区の委員会に来てもらえないかとの事でした。クラブの例会も出席率60%程度なのに・・・と言ったのですが、極力負担の無い委員会にするので押し切れ、【行ける時は行くけど、行けない時は行きません】との条件で、OKしたところ、配属の委員会が米山記念奨学委員会でした。委員長は成田RCの堀口さん、副委員長は佐原香取RCの山崎さん、委員は前委員長の市川南RCの石田さん、松戸RCの小川さん、千葉西RCの野口さんで、私を含めて6名の委員会です。数えてみましたが、2015年3月から今年1月までで、29回の委員会、行事がありました。ちなみに出席率は、22回出席の75.8%でした。

今後予定されている委員会、行事は4月までで、明日4日の委員会、6日からの地区大会を含め7回、8日の委員会、行事予定がありますが、これらは100%の出席予定ですので、トータル36回の委員会、行事

で、29回の出席ですので、80.5%の出席率になります。他人事の様な感想ですが、【行ける時は行くけど、行けない時は行きません】と言った割には、行ったなと思っています。実は、委員会に出席しているうちに、特に堀口委員長と山崎副委員長が【米山記念奨学会】に対して非常に【熱い思い】を持って活動されているので、微力ながら何でもやりますと言う気持ちになりました。しかし、どうしても仕事関係の行事で、4月の【奨学生・カウンセラーオリエンテーション】、7月の【奨学生・指導教員・カウンセラー研修会、懇親会】、8月の【クラブ米山委員長セミナー】、10月の【研修旅行（一泊二日）】と結構重要な行事に出席出来なかったのが、残念でした。【縁】あって地区の委員として米山記念奨学会に関わる事となり、それまでは深く知ろうとしなかった本事業ですが、6月の【奨学生研修会】を私が担当する事となり、奨学会の各種資料を読み漁り勉強して、奨学会から提供のパワーポイントの資料を使い【米山記念奨学事業とは?奨学生の使命とは?】について研修会を行いました。

また、8月から委員が分担して【奨学生世話クラブ訪問】や【奨学生卓話同行】を行う中で、私は、【世話クラブ訪問】としては、9月24日に茂原RCへ千葉大学 建築・都市科学専攻のインドネシアのロバーツ君とカウンセラーの秋葉さんを訪ね例会出席、10月7日に木更津東RCへ千葉大学 ナノサイエンス専攻の中国の郭君とカウンセラーの大澤さんを訪ね例会出席、11月9日に君津RCへ千葉大学 情報科学専攻のベトナムのフーチン君とカウンセラーの廣田さんを訪ね例会出席しました。

この【世話クラブ訪問】は、奨学生がカウンセラー、世話クラブと良好な関係が築けているかの確認の意味合いがあります。【奨学生卓話同行】としては、10月8日に上総RCへフーチン君と例会出席、10月19日に袖ヶ浦RCへ敬愛大学 国際学専攻のネパールのチリン君と例会出席、10月22日に富津中央RCへ千葉大学 デザイン科学専攻のジルモト君と例会出席しました。例会では、奨学生の皆さんが、それぞれに素晴らしい卓話をされていました。米山記念奨学事業については、皆さん色々ご意見があるようですが、私が地区の委員として活動して感じた事ですが、【米山梅吉翁】の思いを受け継ぎ、純粋に素晴らしい事業だと思いました。李君はじめ、奨学生の皆さんには、将来、日本と世界とを結ぶ「架け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となって欲しいと思います。

ここでお知らせですが、来る2月6日、7日の地区大会に於いて、成田RCで2010-11年に米山記念奨学生として在籍したモンゴルのシルネンさんをホームカミングの制度を利用して招聘し、講演をして頂きます。川淵さんの講演の後です。お手元の資料の通り、シルネンさんは、日本で学び、就職し、その経験から「世界中の技術者と肩を並べて働き、国づくりを担う実践的な技術者を輩出したい」という母国モンゴル発展への強い思いで作られた新モンゴル高等専門学校の校長として活躍しております。是非、ご都合のつく方は、ご出席頂ければと思います。

話は変わりますが、今回6つのクラブにメイクアップして感じた事を

最後に話します。まずは、食事の時間ですが、12時30分までに済みますが、木更津東RC、袖ヶ浦RCでした。市原の早昼例会と同じですが、会長、幹事、卓話者以外に多くの会員がマイクの前に立って話をされていました。先般の本田パストガバナーの時も時間が足りないと感じましたので、私はこのスタイルが良いような気がしますが、皆さん如何でしょうか？

アットホームな感じがしたのは、上総RCでした。例会場は、久留里にある昭和の香り満載の、割烹旅館山徳さんで、2階の部屋がロータリー専用の部屋になっていました。会員数19名ですが、当日の出席は7名、私とフーテン君、カウンセラーの廣田さんの総勢10名の例会でした。いろいろな意味で距離が近かったです。特徴的だなと思ったのが、君津RCで、29名が【ニコニコ】をしており、10分は【ニコニコ】でした。また、後日事務局の方より、御礼の手紙を添えた週報が郵送されて来ました。ちょっとした心配りに心が温まりました。それと服装ですが、上総RC、袖ヶ浦RC、君津RCは、服装がスーツ以外の方が多くて、特に君津RCは、10数名の方が会社のユニホームで例会に出席されていました。仕事が新日鐵住金関係はじめ、工場などの関係なのでしょうが・・・。

万崎会長より今年の例会はスーツだと言われたので、脱いだり着たりしていますが、私の個人的な意見としては、余程例会に相応しく無い服装でなければ、OKではないかと思えます。先般の例会で本田パストガバナーに伺ったところ、前橋RCも会社のユニホームでの出席者がいるそうです。以上、ご清聴ありがとうございました。

◆◆◆◆◆ 結婚・誕生祝い ◆◆◆◆◆

■誕生祝 始関会員、津留会員、伊藤会員、
三宅会員、上野会員

■結婚祝 加藤会員、福原会員、上野会員、蔵内会員

◆◆◆◆◆ ニコニコ・ソーリー ◆◆◆◆◆

上野会員 本日はご静聴、ありがとうございました。李君、頑張ってください。

角谷会員 前週の土曜日、孫が遊びに来て、久しぶりにバスケットボールをしました。小学4年生には、とてもかなわず・・・。自分の年を感じさせられました。

万崎会長&平野幹事 上野会員、結婚・誕生記念のダブルで、おめでとうございます。地区出向、お疲れ様です。来年も大変でしょうが宜しくお願いします。

■出席報告 前々回確定 72.22% 本日出席 27名
欠席 15名 本日出席率 72.90%

■点 鐘 市原 RC 会長 万崎英正



新モンゴル高専

我ら、自立の道へ！

校長あいさつ

技術大国日本の教育ブランド「高専」を導入することによって資源国モンゴルは大きく飛躍するでしょう。実践的スキルを身につけた創造的な技術者を育成することは国の真の繁栄につながると確信しています。私は日本の高専を卒業して日本の製造分野で働いた経験のなかで、多数の高専卒業生が会社のトップ技術者になり、新規製品や技術開発の先駆者になったことを目の当たりにしました。高専教育の導入はモンゴル日本両国のためになります。学術的交流が拡大すれば、我々の友好関係が一層深まり、国民同士の理解が進みます。新モンゴル高専はその第一線にたち、日本とモンゴルの将来を担う技術者を育成していきます。

シルネン・ブヤンジャルガル (Shirnen Buyanjargal)



モンゴル高専設立経緯

モンゴルでは基幹産業開発のために2015年までにさらに4万人以上の技術者が必要と予想されている。そのために、外国人専門家招聘の他、人材確保のために多数のモンゴル人の若者たちを海外で育成することが求められている。モンゴルは二桁経済成長とはいえ、その経済的負担が大きいものになる。そこで、モンゴル教育科学大臣L.ガントムルが中心になり、モンゴル国内における技術者養成のために日本の高専教育システムの導入を始めた。その結果、モンゴルの国立や私立の3つの大学でそれぞれ高専を設立し、2014年9月に三つの高専が開校した。



学科

- 電気電子工学科
- 機械工学科
- 物質工学科
- 土木建築工学科

